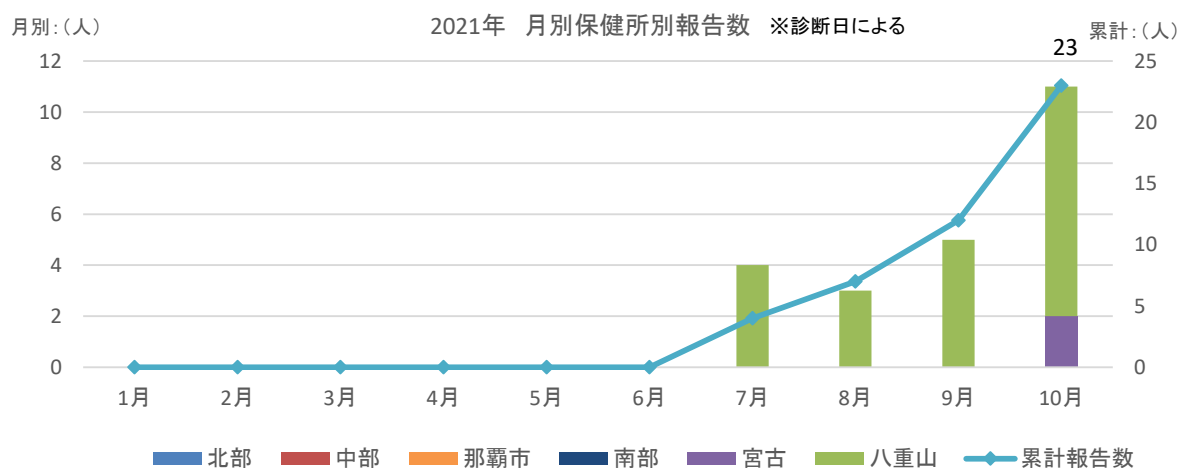


## レプトスピラ症の発生動向【沖縄県：2021年】

沖縄県感染症情報センター（沖縄県衛生環境研究所）

## 1 月別届出受理保健所別報告数

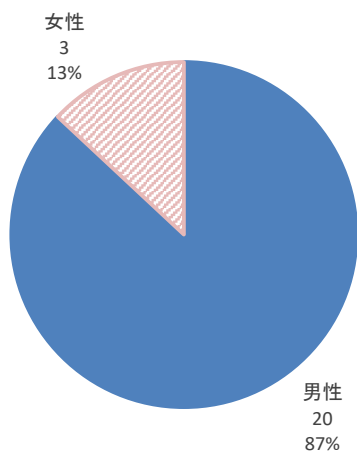
- ・例年、夏から秋にかけて報告が多くなります。
- ・2021年は7月以降毎月報告があり、第45週現在、八重山で21人、宮古で2人の計23人が報告されています。
- ・宮古地域での感染・報告は統計を取り始めた2003年11月以降、初めてです。



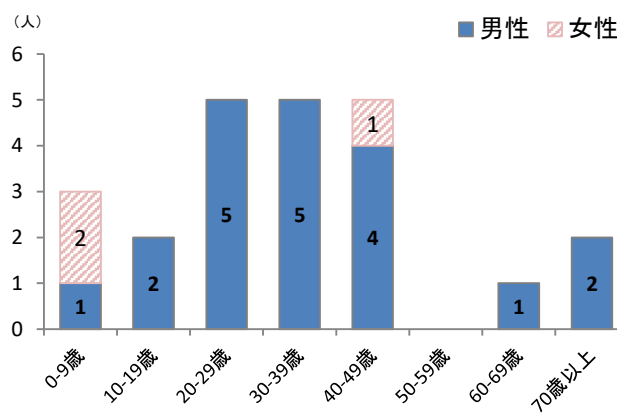
## 2 性別年齢別

- ・男性が85%以上を占めています。
- ・年齢別では、0-9歳が3人、10-19歳が2人、20-29歳及び30-39歳及び40-49歳が各5人、60-69歳が1人、70歳以上が2人となっています。

2021年 男女別報告数 (n=23)



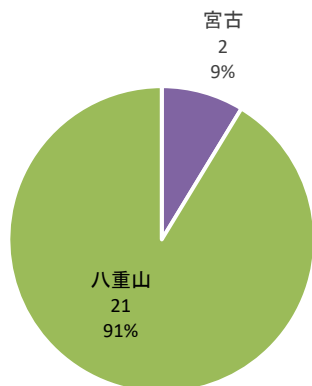
2021年 性別年齢別報告数 (n=23)



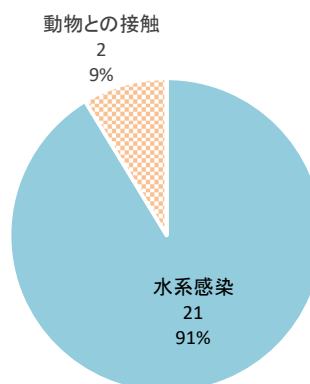
### 3 推定感染地域・経路

- ・推定感染地域は、八重山が17人、宮古が2人となっています。
- ・例年報告がある本島北部地域の報告はまだありません。
- ・初めて報告があった宮古地域の事例における推定感染経路は、動物(ネズミ)との接触です。
- ・推定感染経路は水系感染が9割以上を占め、滝を含む河川でのレジャー活動などが報告されています。

2021年 推定感染地域 (n=23)



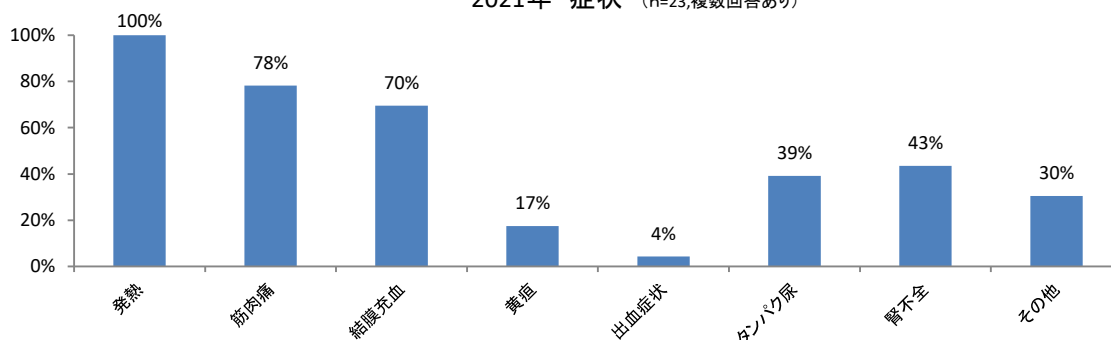
2021年 推定感染経路 (n=23)



### 4 症状

- ・すべての患者で発熱症状が見られました。
- ・次いで、筋肉痛(78%)、結膜充血(70%)と続いています。
- ・その他には嘔吐や下痢、頭痛などが報告されています。

2021年 症状 (n=23, 複数回答あり)



### 5 対策について

- (1) 捕獲したネズミや野生生物は素手で触らないようにしましょう。
- (2) 農作業や河川の遊泳など、野外活動の際は肌の露出が少ない服や履き物を着用し、汚染された土壌や水に直接触れないようにしましょう。
- (3) 傷がある場合は河川に入らないようにしましょう。
- (4) ネズミ等との接触や野外活動後、3～14日以内に発熱や目の充血、筋肉痛等の症状が出た場合には、医療機関を受診し、医師に状況を伝えてください。

### 6 参考資料

国立感染症研究所 レプトスピラ症とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/531-leptospirosis.html>